



東北大学

2012年2月10日

報道関係者各位

東北大学大学院工学研究科

東北大学電気系グローバル COE プログラムの成果発表のご案内 ーグローバル COE プログラム5年間の成果発表ー

東北大学電気系グローバル COE プログラム（拠点リーダー：安達文幸教授）における国際シンポジウムを下記の通り行います。

本グローバル COE プログラムでは「臨場感溢れるコミュニケーションの実現を目指して」を統一テーマとして、次世代情報通信技術及びそれを支える基盤技術の形成を目指してきました。この3月に5年間のプログラムが終了するため、数々の世界初となる成果を報告すると共に、試作品などを展示してわかりやすく発表します。

皆様の多数のご出席をお待ちしておりますので、広くご周知いただきますようお願いいたします。

記

第5回国際シンポジウムと第4回学生主体ミニ国際会議（5年間の成果発表）

日時： 2012年2月22日(水)～24日(金)

22日(水)：招待講演・成果発表・デモンストレーション：会議室(竹・雀)・桜

23日(木)：招待講演・成果発表・ポスターセッション・展示・デモンストレーション：
会議室(竹・雀)・桜

24日(金)：招待講演・成果発表・デモンストレーション：会議室(竹・雀)・桜

会場： ウェスティンホテル仙台

〒980-0811 仙台市青葉区一番町一丁目九番一号 TEL：022-722-1234

発表内容：

(1) 主なパネル展示内容および発表

- スピントロニクスの不揮発性メモリーとしてのVLSI技術への応用
- 光の位相を利用した多値伝送による超高速大容量光伝送への挑戦
- 高品位・低電力高速次世代液晶ディスプレイおよび大画面ディスプレイ
- 大容量・高速無線伝送を実現する無線信号処理技術
- あらゆる認証・照合に威力を発揮する位相限定相関法と実際
- スーパーハイビジョンへの応用を目指した大容量次世代垂直磁気記録技術
- レアメタルを凌駕する斬新的な磁性材料の開発
- 新しい量子情報通信技術の開拓

(2) デモンストレーション

- 3次元音空間視聴覚ディスプレイシステム(3日間)
- 多指向画像表現ディスプレイ、空間立体画像表示ディスプレイ、フルカラー電子ペーパーディスプレイ、電子情報ミーティングボード
- 4Kシネマの実演

ホームページ： <http://www.ecei.tohoku.ac.jp/gcoe/ja/sympo/2011.html>

【グローバル COE プログラムについて】

グローバル COE プログラムは、平成 14 年度から文科省に於いて開始された「21 世紀 COE(Center of Excellence)プログラム」の評価・検証を踏まえ基本的な考えを継承しつつ、我が国の大学院の教育研究機能を一層充実強化し、世界をリードする創造的な人材育成を図るために、国際的に卓越した教育研究拠点の形成を目指し、国際競争力のある大学づくりを推進することを目的としています。このプログラムは 2007 年度から始まり、初年度は 28 大学 63 件が採択されました。情報・電気・電子の分野では 10 大学 13 件が採択され、標記の東北大学電気系グローバル COE プログラム「情報エレクトロニクスシステム教育研究拠点」(拠点リーダー安達文幸教授) はその一つです。

【本件に関するお問合せ先】

東北大学大学院工学研究科 電気系 COE 企画室長 原田 正親

TEL/FAX: 022-795-7138 E-mail: harada@ecei.tohoku.ac.jp

東北大学大学院工学研究科 情報広報室 馬場 博子

TEL/FAX: 022-795-5898 E-mail: eng-pr@eng.tohoku.ac.jp

<会場案内図> ウェスティンホテル仙台 2階

〒980-0811 仙台市青葉区一番町一丁目九番一号 TEL: 022-722-1234



交通手段

- JR ご利用の場合/仙台駅西口より徒歩 10 分
- タクシーをご利用の場合/仙台駅西口より徒歩 5 分
- 車でお越しの場合は、ホテルの駐車場及びホテル周辺の各駐車場をご利用ください。
- 仙台空港よりタクシーで 40 分 (標準所要時間)
- 最寄りのインターチェンジ: 東北自動車道 (仙台宮城 IC) より約 20 分